

# （株）嶋源木建の環境行動計画

平成20年11月27日

## ■ 取組方針

### 環境基本理念

嶋源木建は、建築工事設計・施工、木材加工・販売を行っていますが、環境保全に取り組むことが地域社会を構成する企業市民としての責務であることを認識し、住みよい社会と豊かな自然を将来世代に伝えることに貢献します。

### 環境行動指針

私たちは、当社の事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組めます。

- ① 事業活動の中での省エネルギーと省資源(紙使用量の節減・節電)
- ② 廃棄物の削減とリサイクルを進めます。
- ③ 5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の徹底
- ④ 資源の有効な利用を図ります。

この方針にそって、全ての従業員が高い環境意識をもち、環境に配慮した行動ができるように、社員教育や関連業者の教育を実施します。また、地域での環境保全活動に積極的に参加できるように、当社の制度を整備します。

平成20年11月27日  
株式会社 嶋源木建  
代表取締役 嶋谷潤一郎

## ■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を削減するための取組目標を掲げ、目標を達成するため具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

目標一	二酸化炭素の排出量を、19年度(97,829 kg・CO <sub>2</sub> )を基準として21年度までに5%削減する。
具体的な取組	(事務所・作業所での取組) ① 事務室の空調温度を適正(冷房時28度,暖房時20度)に設定する ② 事務室の昼休み消灯と工場や現場でのタイムリーな消灯を徹底する ③ 休日前には、パソコン、各種機械のコンセントを抜いておく (車両の使用に関する取組) ④ 社用車の効率的な使用(運転経路、相乗り)を徹底する ⑤ アイドリングの防止と無駄ムラのないアクセル操作を心がける

目標二	廃棄物の排出量を、19年度(23トン)を基準として21年度までに2%削減する。
具体的な取組	(産業廃棄物の取組) ① 廃棄物の分別を再検討し、置き場を整備する ② 建築現場の廃棄物について、同様分別しリサイクル・リユースに努める ③ 廃棄物管理票(マニフェスト)の管理を徹底する

目標三	コピー用紙の使用量19年度(410.5kg)を基準として21年度までに5%削減する。
具体的な取組	① 両面印刷・両面コピーを徹底する ② 社内資料は、使用済み用紙の裏面を利用する ③ 電子メディアの利用によってペーパーレス化を推進する ④ 作成した資料は、パソコン画面上での確認を徹底する

目標四	その他の取組
具体的な取組	① 毎月、全社員による現場総点検を行い5Sを徹底する ② 会社周辺の歩道を除草や清掃する (水使用量の削減) ③ 配管からの漏水を定期的に点検する ④ 手洗い場の節水に努める

## ■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために社長を委員長とし6ヶ月に一度環境活動委員会を開催し、全従業員が「具体的な取組」を実行します。